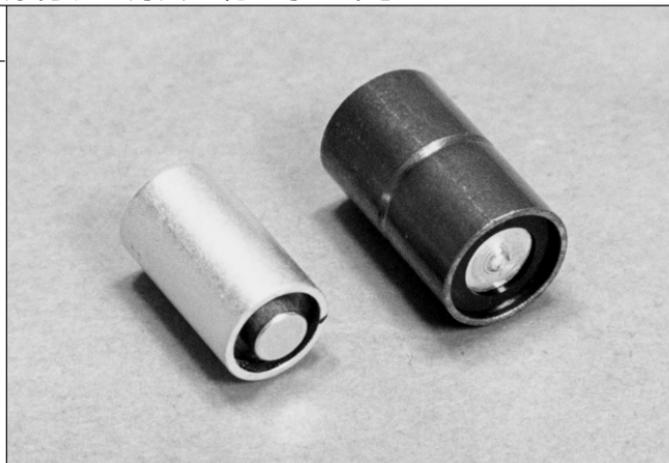


【環境】

2種の金属を組み合わせて水を殺菌・活性化・浄化する方法「^{ハナ}花・^{ミズ}水・^キ木」登録番号19-106

〔技術・製品の概要と特徴〕

イオン化傾向の異なる2種類の金属を水中に接触しないように設置することにより水を浄化する方法。電位差の異なる2種の金属間には水を媒体として微弱ながら電流が発生する。この微弱電流が水を活性化する。また銀・銅・錫などは殺菌作用や水の活性化機能を持つが、単体では不十分。これらをイオン化傾向が大きく、そのイオンが凝集沈殿作用を持つマグネシウム・アルミなどと組み合わせることによって殺菌作用や水の活性化機能をフルに引き出すもの。



〔用途〕

工場の冷却塔やビル空調用のクーリングタワー水の殺菌
生け花・切り花の花瓶・花立ての水の活性化
活魚・観賞魚の水槽・池の水の活性化
風呂の浴槽・太陽熱温水器の殺菌

〔希望する技術移転の形態・相手先・地域〕

生産委託、応用開発委託
企業規模は問わない
国内・外いずれでもよい

〔開発段階〕

試作・実験（完了） 製造・販売実績（無）
関連特許（出願中）

〔提供可能資料など〕

技術資料、サンプル